



ひ す い



R6.1.19 第24号

<1日避難所体験大成功!!>

水曜日に1日避難所体験をしました。1月1日に能登半島地震があり、子どもの防災に対する意識は高く、3学期はテレビで見た防災知識を話してくれたり、自学で防災グッズについて調べたりしてくる子が多かったです。当日に向けた準備や話し合いでも、「実際に起きた時」というキーワードを子どもたちはとても大切にしていました。

当日は、自分たちで教室の掲示板で情報を得て、時計を見て、行動をすることができていました。今後も先を見通し、時計を見て、行動する習慣を身に付けていけるように声掛けをしていきます。また自分たちの仕事に責任をもって活動をしていました。どう言えば相手に伝わるか、何が必要なのかを考えながら準備をしていました。本番もとても上手に友達に説明をしていました。1日避難所体験を通して、大きく成長した4年生でした🌟ご家庭での準備ありがとうございました。

<準備の様子>



当日雪解け水を使うために雪を取りに行ったよ👶



キッチンペーパーでマスク作ったよ



〈当日の様子〉



〈子どもの振り返り〉

- 水2Lはいっぱいあると思っていたけど、1日分の水が2Lだと考えてやってみたら、とても少なくて感じた。
- 家で水をたくさん使ってしまうから、もっと大事に使おうと思った。
- 食べ物をそまつにしないし、水をだしっぱなしにしない。
- みんなと協力したら、一人ではできないこともできた。
- もし避難したら「米がかたい」「ねちゃねちゃ」と文句を言ってもらえないから今食べられていることが幸せ。
- 乾物サラダの野菜は全員分ないから、みんなで協力して分けるのは大切だと思った。
- この避難所体験を通して周りをよく見て行動する力がついたから、これからはいろいろな場面で使いたい。
- 今回体験したことを身に付けて、いざ避難したときに教えてあげたい。
- いつもの生活が幸せだと思った。